



郡山出張所グラフィティ



Vol.49

□除草見学会(5/26)

今年も堤防除草が始まりました。遠隔操縦式大型草刈機を使って除草する様子を、小泉小学校の1年生から6年生のみなさんが見学しました。この草刈機を使っての除草は作業員の疲労・危険性も少なく、スピーディーに刈ることができます(0^-0)/なお、操縦していただいたのは、川名建設工業の方々です！！



<従来の除草機械>



<遠隔操縦式大型草刈機>



みんな真剣なまなざしです。



どうやって使うんですか～？



←機械を操縦していただいた川名建設工業のみなさんです(0^-)ありがとうございました。



□操作員さんのお仕事

水閘門操作員さんのお仕事や役割などについて水穴・逢瀬樋管操作員の八代淳さんにお話をうかがいました(*^-*)。水閘門操作員は、出水時に阿武隈川の水位が上昇し、水路などに阿武隈川の水が流れ込み、氾濫するのを防ぐため樋門・樋管のゲート操作を行う方々です！！

八代さんは操作員を40年間の長期にわたり務めていて、今までたくさんの活動をされました。中でも一番大変だったのが平成14年の出水の時で、一週間休まず出勤したときだそうです。八代さんは操作員を務めるうえで、「水閘門操作員は自分の使命です。常に天気予報などを見て、情報収集するよう心がけています。操作員は自分一人ではできない、みんなで助け合って仕事をするものです。私たちは、地域の財産を守るために活動しています。」と話していました。これからもよろしくお願いします。ありがとうございました。



八代さんが操作を担当している水穴樋管です。



いろいろお話いただいた八代さんです(0^-0)

□河川巡視(6/8)

出水期にあたり、防災の専門家である防災エキスパートと合同で河川巡視が行われました。出水期に備え、護岸等の河川管理施設をすみずみまで異常等がないか確認しました。



□視察(6/10)

6月10日に茨城県玉里村消防団のみなさんが、郡山河川防災センターを視察されました。センター内の各施設の説明を興味深く聞かれていましたp(*^-*)q



災害対策室の視察



排水ポンプ車の視察

□樋門・樋管の点検

出水期に備え、樋門・樋管設備等の点検が行われています。出水時に住民の生命と財産を守るため、ゲートなどの不具合箇所がないかすみずみまで念入りにチェックする必要があります！！



＜ゲートの点検＞



＜開閉装置の点検＞

□堤防モニタリング調査の実施(6/27)

災害の未然防止および危険箇所の把握の観点から福島河川国道事務所職員による「堤防モニタリング調査」を実施しました。特に洪水時に水あたりが強くなりそうな場所を重点に行いました！！



□会 議(6/20)

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局担当者連絡会議がビックパレット福島にて行われました。

協議会は国、県、流域市町村及び消防本部で構成されています。ここでは昨年の阿武隈川の水質事故発生状況などが報告されました。H16の傾向としては、農薬などの薬品関係の事故が見受けられました。また、油流出事故原因の半分は操作ミス等の人的なものでした。



□ボート河川巡視(6/29)

6月29日に、阿武隈川で船上巡視が行われました。堤防上からは見えなかった箇所を川の中から兩岸を見渡し、河岸の洗堀や河川管理施設の異常等がないか確認しました。



いよいよ出発ですp(^~^)q



□ちょっと訪ねてみました♪♪

郡山市開成にある、「開成館」に行ってきました！！ここは、「福島県開拓掛」の事務所が置かれ、安積開拓の核となり、水と緑を生みだし、郡山発展の原動力となりました。擬洋風三層建築で、県の重要文化財に指定され、安積開拓や安積疎水の開削に係わった人々の紹介や資料などの展示がされています。みなさんも訪れてみてはいかがでしょうか。



開成館正面



安積開拓入植者住宅です(旧小山家)。



独特の雰囲気を出し出す擬洋風建築の建物です☆

編集後記

7月は、河川愛護月間となっております。当出張所では、7月～8月にかけて川の水生生物調査・水質調査を行っています。希望する方は、右記まで連絡お寄せ下さい\(*^o^*)/
(6月30日発行)

郡山市富久山町久保田字中台12
郡山出張所 グラフティー編集委員会
電話 024-943-6591(代表)
HP <http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp/>